

決勝大会概要

表彰式



第16代 高校生食育王
向陽高等学校(長崎県) **C'ent bon KOYO**
副賞:日本海冬の味覚の王者「越前がに」

審査員講評

香川審査員長

たくさんの努力と工夫と時間をかけて、決勝大会に挑まれたのだと感じました。今大会はそれぞれの地域の食材を活かすレシピばかりでした。大切なことはそれを次にどう繋げていくか、皆さんで止まらないことが大事です。SDGsには17個のゴールがありますが、全てが食に関係するゴールであることを意識し、今日のような料理を通じて発信して欲しいと思います。

トータルで皆さんに身につけてほしいのは段取りの力です。調理は段取りの力を育てるのに一番良い題材です。是非段取りを立てて計画的に自分の進むべき道を決めて欲しいと思います。



辰馬審査員

料理の基本に五色・五味・五法がありますが、今回の盛り付けに活かすと、もっと良いものになると思います。また、料理というのはチームで行うことも多いですが、お互いに声を掛け合うことが大事です。動線の管理やお互いの声掛けが、今回は全チーム少し欠けていたかなと感じましたが、これを反省材料に次はブラッシュアップして更なる活躍を期待しています。

SDGsで、野菜の廃棄部分を使うことはとても良いアイデアですが、その中に旨味が出るものを混ぜ込むような工夫を取り込んでいくと、今あるレシピがもっとよくなると感じました。みなさん本当にお疲れ様でした。

天谷審査員

今回は1つ目の大きなテーマがSDGsでした。皆さん素晴らしいアイデアと工夫で、本当に審査が難しかったです。2つ目のテーマは郷土料理。私は郷土料理にこそ食のSDGsの課題が隠されていると思っています。郷土料理が伝承されなくなった理由の一つが、身近な自然が失われたからです。みなさんの考えた新しい郷土料理は未来への希望に溢れた力強いものばかりでした。是非地元に戻って多くの人たちに食べていただき、故郷の自然や食文化を次の時代に繋げる原動力に皆さんがなっていきたいだと思います。たくさんの感動をありがとうございました。

優秀賞 副賞:福井のブランド野菜「上庄里いも」

おかやま山陽高等学校(岡山県) **オムライス2** 洛星高等学校(京都府) **料 研** 北海道帯広南商業高等学校(北海道) **モロヘイヤ**
奥越明成高等学校(福井県) **<u>teen** 岐阜農林高等学校(岐阜県) **ぎふのーりん!!**



第16代 高校生準食育王
農業高等学校(東京都) **マスカット**
副賞:福井のブランド牛「若狹牛」



第3位
松本第一高等学校(長野県) **第一調理部**
副賞:福井県ブランドそば「越前そば」



女子栄養大学学長賞
おかやま山陽高等学校(岡山県) **オムライス2**
副賞:スケールセット、書籍「栄養と料理」1年分ほか



日本料理アカデミー賞
洛星高等学校(京都府) **料 研**
副賞:日本料理大全プロローグ

第16回 全国 高校生食育王 選手権大会



大会記録

主催: 福井県
後援: 農林水産省

協力: 学校法人天谷学園 天谷調理製菓専門学校/学校法人香川栄養学園 女子栄養大学/特定非営利活動法人 日本料理アカデミー
協賛品提供: 株式会社森八大名閣/株式会社山下水産/ファームサルート/株式会社奥井海生堂/森永乳業株式会社/株式会社アコス/株式会社こーる堂
ハウス食品グループ本社株式会社/株式会社はくばく/東海漬物株式会社/社会福祉法人 つくみ福祉会 若狭事業所/アサヒ飲料株式会社

大会概要

福井県では、近い将来、自立した食生活を送ることになる高校生を対象に、毎年「全国高校生食育王選手権大会」を開催しています。

食に関する知識や調理技術などについて競うことを通じて、食への関心の向上とともに、「食を選択する力」を身に付けることにより望ましい食習慣の形成を図ることを目的としています。

令和4年度の第16回大会決勝は、3年ぶりに福井県での開催となりました。

参加条件

国内の高等学校・特別支援学校に在学している生徒3人1組(同一高校に限る)

これまでの大会

大会	会場(福井県内)	チーム数	食育王(優勝チーム)	準食育王(準優勝チーム)
第1回(平成19年)	サンドーム福井	215	武生東高等学校「ORANGE DAYS」／福井県	相可高等学校「たきっ子元気っ子」／三重県
第2回(平成20年)	美浜町総合体育館	136	相可高等学校「おなかいっぱい幸せチーム」／三重県	若狹東高等学校「花水木」／福井県
第3回(平成21年)	学びの里「めいりん」	136	相可高等学校「笑顔いっぱい相可」／三重県	中村学園女子高等学校「モカ6G☆」／福岡県
第4回(平成22年)	鯖江市櫛陽会館	185	相可高等学校「Ouka ホルモンズ」／三重県	葛飾ろう学校「葛飾 There Deaf」／東京都
第5回(平成23年)	福井県産業会館	159	相可高等学校「OK牧場 鉄板クラブ」／三重県	向陽高等学校「R.e.R」／長崎県
第6回(平成24年)	福井県産業会館	160	奥越明成高等学校「明成☆」／福井県	洛星高等学校「三ツ星大文ズ」／京都府
第7回(平成25年)	福井県産業会館	207	向陽高等学校「長崎向陽ガールズ」／長崎県	洛星高等学校「料研のゆかいな仲間達」／京都府
第8回(平成26年)	福井県産業会館	280	奥越明成高等学校「SSR34」／福井県	向陽高等学校「チームゆきのこ」／長崎県
第9回(平成27年)	福井県産業会館	309	向陽高等学校「ながさきガール」／長崎県	相可高等学校「大きい夢オーシャンズ」／三重県
第10回(平成28年)	福井県産業会館	314	向陽高等学校「長崎リトルシェフズ」／長崎県	奥越明成高等学校「AMAちゃん」／福井県
第11回(平成29年)	福井県産業会館	320	北海道三笠高等学校「ななかまど」／北海道	奥越明成高等学校「明成☆ベジガール」／福井県
第12回(平成30年)	福井県産業会館	303	北海道三笠高等学校「飛翔」／北海道	奥越明成高等学校「もりもりトリオ」／福井県
第13回(令和元年)	福井県産業会館	300	相可高等学校「相可高等学校 まごの店」／三重県	北海道三笠高等学校「屯田ボーイズ」／北海道
第14回(令和2年)	オンライン	345	葛飾ろう学校「かつろうキッチン」／東京都	向陽高等学校「SUN SUN 3」／長崎県
第15回(令和3年)	オンライン	354	奥越明成高等学校「春爛漫」／福井県	北海道三笠高等学校「けっぱる三笠」／北海道

予選 9/12(月) 14(水)

予選日程

【A日程】令和4年9月12日(月) 16:00-17:30
【B日程】令和4年9月14日(水) 16:00-17:30
インターネット特設WEBサイトにて実施
(<http://www.shokuiquo.com/>)

実施方法

●インターネット上に開設された予選専用サイトで、チームごとに、食育に関するクイズ(4択方式・40問)に回答する。

●【A日程】【B日程】合わせ獲得点数が高い計8チームを選出。(全国6ブロック各1チーム+開催県1チーム+日本全国から過去大会で決勝進出したことがない高校から1チーム)

予選参加特典

全参加チームに福井のブランド米「いちほまれ」をプレゼント



特設WEBサイト

事前告知チラシ



各ブロック予選参加チーム数&決勝大会出場チーム数

近畿ブロック

滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県

予選参加 ▶ 11 チーム

決勝大会出場 ▶ 1 チーム

北海道・東北ブロック

北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県

予選参加 ▶ 6 チーム

決勝大会出場 ▶ 1 チーム

関東ブロック

茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県

予選参加 ▶ 27 チーム

決勝大会出場 ▶ 1 チーム

九州・沖縄ブロック

福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

予選参加 ▶ 22 チーム

決勝大会出場 ▶ 1 チーム

中国・四国ブロック

鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県

予選参加 ▶ 56 チーム

決勝大会出場 ▶ 1 チーム

北信越・東海ブロック

新潟県、富山県、石川県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県

予選参加 ▶ 19 チーム

決勝大会出場 ▶ 1 チーム

開催県(福井県)

予選参加 ▶ 54 チーム

決勝大会出場 ▶ 1 チーム

初出場ブロック

予選参加 ▶ 108 チーム

(決勝大会出場歴のないチーム)

決勝大会出場 ▶ 1 チーム

初出場ブロック

予選参加 ▶ 108 チーム

(決勝大会出場歴のないチーム)

決勝大会出場 ▶ 1 チーム

初出場ブロック

予選参加 ▶ 108 チーム

(決勝大会出場歴のないチーム)

決勝大会出場 ▶ 1 チーム

初出場ブロック

予選参加 ▶ 108 チーム

(決勝大会出場歴のないチーム)

決勝大会出場 ▶ 1 チーム

初出場ブロック

予選参加 ▶ 108 チーム

(決勝大会出場歴のないチーム)

決勝大会出場 ▶ 1 チーム

初出場ブロック

予選参加 ▶ 108 チーム

(決勝大会出場歴のないチーム)

決勝大会出場 ▶ 1 チーム

初出場ブロック

予選参加 ▶ 108 チーム

(決勝大会出場歴のないチーム)

決勝大会出場 ▶ 1 チーム

初出場ブロック

予選参加 ▶ 108 チーム

(決勝大会出場歴のないチーム)

決勝大会出場 ▶ 1 チーム

初出場ブロック

予選参加 ▶ 108 チーム

(決勝大会出場歴のないチーム)

決勝大会出場 ▶ 1 チーム

初出場ブロック

予選参加 ▶ 108 チーム

(決勝大会出場歴のないチーム)

決勝大会出場 ▶ 1 チーム

初出場ブロック

予選参加 ▶ 108 チーム

(決勝大会出場歴のないチーム)

決勝大会出場 ▶ 1 チーム

初出場ブロック

予選参加 ▶ 108 チーム

(決勝大会出場歴のないチーム)

決勝大会出場 ▶ 1 チーム

初出場ブロック

予選参加 ▶ 108 チーム

(決勝大会出場歴のないチーム)

決勝大会出場 ▶ 1 チーム

初出場ブロック

予選参加 ▶ 108 チーム

(決勝大会出場歴のないチーム)

決勝大会出場 ▶ 1 チーム

初出場ブロック

予選参加 ▶ 108 チーム

(決勝大会出場歴のないチーム)

決勝大会出場 ▶ 1 チーム

初出場ブロック

予選参加 ▶ 108 チーム

(決勝大会出場歴のないチーム)

決勝大会出場 ▶ 1 チーム

初出場ブロック

予選参加 ▶ 108 チーム

(決勝大会出場歴のないチーム)

決勝大会出場 ▶ 1 チーム

初出場ブロック

予選参加 ▶ 108 チーム

(決勝大会出場歴のないチーム)

決勝大会出場 ▶ 1 チーム

初出場ブロック

予選参加 ▶ 108 チーム

(決勝大会出場歴のないチーム)

決勝大会出場 ▶ 1 チーム

初出場ブロック

予選参加 ▶ 108 チーム

(決勝大会出場歴のないチーム)

決勝大会出場 ▶ 1 チーム

初出場ブロック

予選参加 ▶ 108 チーム

(決勝大会出場歴のないチーム)

決勝大会出場 ▶ 1 チーム

初出場ブロック

予選参加 ▶ 108 チーム

(決勝大会出場歴のないチーム)

決勝大会出場 ▶ 1 チーム

初出場ブロック

予選参加 ▶ 108 チーム

(決勝大会出場歴のないチーム)

決勝大会出場 ▶ 1 チーム

初出場ブロック

予選参加 ▶ 108 チーム

(決勝大会出場歴のないチーム)

決勝大会出場 ▶ 1 チーム

初出場ブロック

予選参加 ▶ 108 チーム

(決勝大会出場歴のないチーム)

決勝大会出場 ▶ 1 チーム

初出場ブロック

予選参加 ▶ 108 チーム

(決勝大会出場歴のないチーム)

決勝大会出場 ▶ 1 チーム

初出場ブロック

予選参加 ▶ 108 チーム

(決勝大会出場歴のないチーム)

決勝大会出場 ▶ 1 チーム

初出場ブロック

予選参加 ▶ 108 チーム

(決勝大会出場歴のないチーム)

決勝大会出場 ▶ 1 チーム

初出場ブロック

予選参加 ▶ 108 チーム

(決勝大会出場歴のないチーム)

決勝大会出場 ▶ 1 チーム

初出場ブロック

予選参加 ▶ 108 チーム

(決勝大会出場歴のないチーム)

決勝大会出場 ▶ 1 チーム

初出場ブロック

予選参加 ▶ 108 チーム

(決勝大会出場歴のないチーム)

決勝大会出場 ▶ 1 チーム

初出場ブロック

予選参加 ▶ 108 チーム

(決勝大会出場歴のないチーム)

決勝大会出場 ▶ 1 チーム

初出場ブロック

予選参加 ▶ 108 チーム

(決勝大会出場歴のないチーム)

決勝大会出場 ▶ 1 チーム

初出場ブロック

予選参加 ▶ 108 チーム

(決勝大会出場歴のないチーム)

決勝大会出場 ▶ 1 チーム

初出場ブロック

予選参加 ▶ 108 チーム

(決勝大会出場歴のないチーム)

決勝大会出場 ▶ 1 チーム

初出場ブロック

予選参加 ▶ 108 チーム

(決勝大会出場歴のないチーム)

決勝大会出場 ▶ 1 チーム

初出場ブロック

予選参加 ▶ 108 チーム

(決勝大会出場歴のないチーム)

決勝大会出場 ▶ 1 チーム

初出場ブロック

予選参加 ▶ 108 チーム

(決勝大会出場歴のないチーム)

決勝大会出場 ▶ 1 チーム

初出場ブロック

予選参加 ▶ 108 チーム

(決勝大会出場歴のないチーム)

決勝大会出場 ▶ 1 チーム

初出場ブロック

予選参加 ▶ 108 チーム

(決勝大会出場歴のないチーム)

決勝大会出場 ▶ 1 チーム

初出場ブロック

予選参加 ▶ 108 チーム

(決勝大会出場歴のないチーム)

決勝大会出場 ▶ 1 チーム

初出場ブロック

予選参加 ▶ 108 チーム

(決勝大会出場歴のないチーム)

決勝大会出場 ▶ 1 チーム

初出場ブロック

予選参加 ▶ 108 チーム

(決勝大会出場歴のないチーム)

決勝大会出場 ▶ 1 チーム

初出場ブロック

予選参加 ▶ 108 チーム

(決勝大会出場歴のないチーム)

決勝大会出場 ▶ 1 チーム

初出場ブロック

予選参加 ▶ 108 チーム

(決勝大会出場歴のないチーム)

決勝大会出場 ▶ 1 チーム

初出場ブロック

予選参加 ▶ 108 チーム

(決勝大会出場歴のないチーム)

決勝大会出場 ▶ 1 チーム

初出場ブロック

予選参加 ▶ 108 チーム

(決勝大会出場歴のないチーム)

決勝大会出場 ▶ 1 チーム

初出場ブロック

予選参加 ▶ 108 チーム

(決勝大会出場歴のないチーム)

決勝大会出場 ▶ 1 チーム

初出場ブロック

予選参加 ▶ 108 チーム

(決勝大会出場歴のないチーム)

決勝大会出場 ▶ 1 チーム

初出場ブロック

予選参加 ▶ 108 チーム

(決勝大会出場歴のないチーム)

決勝大会出場 ▶ 1 チーム

初出場ブロック

予選参加 ▶ 108 チーム

(決勝大会出場歴のないチーム)

決勝大会出場 ▶ 1 チーム

初出場ブロック

予選参加 ▶ 108 チーム

(決勝大会出場歴のないチーム)

決勝

開会式



～主催者挨拶～
福井県農林水産部の稲葉副部長が挨拶し、来賓・審査員のみなさんが選手にエールを送りました。



～来賓紹介～
北陸農政局消費・安全部 森下武 部長

福井県農林水産部の稲葉副部長が挨拶し、来賓・審査員のみなさんが選手にエールを送りました。
また、選手宣誓は、松本第一高等学校「第一調理部」が務めました。

競技 1

食育4択クイズ
▶知識編
▶体感編

競技1は「食」全般に関する知識クイズと、自らの味覚などを使った体感クイズに挑戦しました。知識をしっかりと活かして問題に取り組み、「食育」を意識してきた選手ならではの学びの成果が披露されました。



競技内容 「食」全般に関する知識問題・味覚等を使った体感問題
問 題 数 10問(知識問題6問 + 体感問題4問)
出 題 知識問題:進行から問題読み上げ → シンキングタイム(15秒) → 解答(1チーム1解答)
体感問題:進行から問題読み上げ → シンキングタイム(45秒) → 解答(1チーム1解答)
出題範囲 知識問題: 高等学校家庭教科書全般
家庭料理技能検定公式ガイド3級(2017.4 発行) ISBN:978-4-7895-6014-6
家庭料理技能検定公式ガイド4級(2017.3 発行) ISBN:978-4-7895-6013-9
家庭料理技能検定過去問題集2020(女子栄養大学出版発行)(3・4 級限定)
ISBN:978-4-7895-6019-1
令和3年度食育推進施策(食育白書)
※その他、一般常識(時事問題等)出題
体感問題:「食」全般
点数配分 知識問題:20点 × 6問 = 120点満点
体感問題:35点 × 4問 = 140点満点 合計260点満点

体感クイズ 1

「代替食」に関するクイズ

■ 4種類のハンバーグを試食し、大豆ミートが使われているものを答える。

- 【A】 牛肉
- 【B】 鶏肉
- 【C】 豚肉

正解 【D】 大豆ミート



体感クイズ 2

「出汁」に関するクイズ

■ 1種類の出汁から作った味噌汁を試飲し、その素材を答える。

- 【A】 にぼし
- 【B】 かつお
- 【C】 しいたけ

正解 【D】 こんぶ



体感クイズ 3

「果物」に関するクイズ

■ 用意された果物の現物から、見た目と香りで「かぼす」を選んで答える。

- 【A】 すだち
- 【B】 かぼす
- 【C】 ライム
- 【D】 ゆず

正解 【B】 かぼす



体感クイズ 4

「麺」に関するクイズ

■ 用意された麺入りスープを試食して、使われている麺を答える。

- 【A】 ビーフン
- 【B】 はるさめ
- 【C】 フォー
- 【D】 そうめん

正解 【A】 ビーフン



競技2

テーマに合わせた
プレゼンテーション
&調理

「食のSDGs～ふるさとの食を未来へ～」

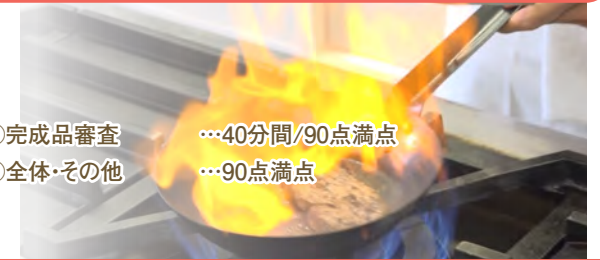
各チーム、食に関わるSDGsの取組みにつながる料理を1品、地域の食材と特色を活かした、若年層に受け入れられやすい新たな郷土料理を1品、それぞれ考案し、プレゼンテーションをしていただきました。そののち、制限時間60分間で2つの料理を実際に調理していただき、審査員の先生方による試食審査を行いました。

■競技・審査内容と時間・点数配分

540点満点/	
①リサーチ・提案	…150点満点
②プレゼンテーション	…発表4分/90点満点
③調理	…60分間(配膳を含む)/120点満点

④完成品審査
⑤全体・その他

…40分間/90点満点
…90点満点



● プレゼンテーション

■審査項目

【リサーチ・提案】

- 1.SDGsの観点からの確かなリサーチがなされているか
- 2.SDGsへの取組みに繋がっているか
- 3.地域の現況と郷土料理についてよく理解しているか
- 4.地元食材をよく理解し、特色を活かしているか
- 5.若年層にも受け入れられやすいような工夫が見られるか

【プレゼンテーション】

- 1.ボードは見やすく、プレゼンはわかりやすいか
- 2.独自の工夫がされ、パフォーマンス性があるか
- 3.3人が役割分担・協力し、時間通り行われているか

事前に作成した手作りのプレゼンボードを使って、考案したSDGsの取組みにつながる料理と新たな郷土料理の2品を4分間で提案していただきました。寸劇や小物など、各チーム趣向をこらした演出で、楽しくてわかりやすい、素晴らしい発表でした。



● 調理

■審査項目

- 1.衛生面を含め、基本的な調理知識、技術を有しているか
- 2.食材の特徴を理解し、適切な調理方法が取られているか
- 3.食材を無駄なく使用し、節水、節電などを心がけているか
- 4.3人が役割分担・協力し、時間通り行われているか

選手3名が協力して、SDGsの取組みにつながる料理、新たな郷土料理の2品を2セット調理・配膳しました。学校や自宅で何度も練習してきた成果を、60分間に凝縮して披露しました。

● 試食審査

■審査項目

- 1.効果的な盛り付けがなされているか
- 2.彩・味のバランスは良いか
- 3.素材が活かされているか

審査員は選手に質問をしながら試食をし、厳正に見た目や味を審査しました。



SDGsの取組みにつながる料理



新たな郷土料理



出場者の声

- ・体感問題がとても面白かった。3人で協力できたので良かった。
- ・メンバーと協力しながらメニューを考えたりする過程が楽しかった。自分たちの力を発揮できた。
- ・他校の生徒たちと関わることができて、新たな学びがたくさんできて嬉しかった。
- ・料理と元気いっぱい話すことが好きなので、とても楽しかった。

- ・このような場所でみんなで調理できて本当に楽しかった。
- ・自分たちが今まで培ってきた技術を見てもらえてよかった。
- ・地元の魅力をしっかり紹介できてよかった。
- ・どのチームも様々な工夫を凝らしたプレゼンと料理作りをしていて、とても面白かった。

北海道・東北ブロック

